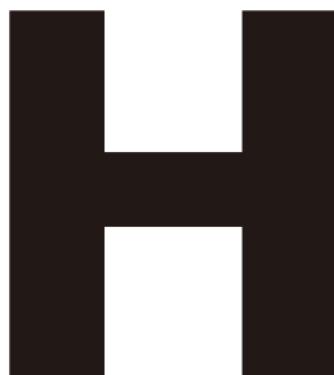


銀色の未来 新型車両登場



あなたのスマホで
写真が動き出す

AR動画



あしたのメトロ

日比谷線



• • • • • • • • • Vol. 07

NEW

Tokyo Metro series 13000

新たな時代へ13000系Debut!

新型車両で日比谷線が変わる

1964年に全線開通した日比谷線は、二度目の東京オリンピック・パラリンピックを新しい電車で迎えます。幅広い年代、国、エリアの人々が行き交い、世代と文化が交流する魅力ある日比谷線にふさわしい新型車両13000系、いよいよ発進！



このマークが
ついた写真は
スマホでAR動画を
見ることが出来ます。

※2017年3月31日までご覧いただけます。

右のQRコードやApp Store、
Google Playから、スマホや
タブレットにARアプリをインストール



「COCOAR2」を起動し枠に画像を
あわせてください。
画像が動き始めます。





多様な世代と文化が交流する “昔ながら”と“先進”的銀色沿線



日比谷線は、最近人気のおしゃれで活気あるエリアから、伝統文化が息づく通好みのエリアまで、魅力ある街々を結ぶ路線です。最近では海外からのバックパッカーが集う下町や新たな交通の拠点として再開発の進む虎ノ門エリアも話題に。

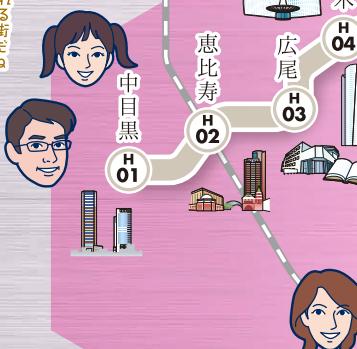
先進エリア



最先端ビジネスの街。
週末はアートやデザインを楽しむ人でにぎわう

六本木駅は六本木ヒルズや東京ミッドタウンの登場により最先端のビジネス街として定着。話題のレストランやカフェも充実し、週末は森美術館、国立新美術館でアートやデザインを楽しむ人で賑わいます。

感性を
刺激さわる街だね



虎ノ門再開発



東京の新たな交通拠点に！

歴史あるビジネス街、虎ノ門の新ノ門ヒルズが誕生し交流拠点に。街の新駅が誕生予定。街は交通拠点としての役割も強します。



まもなく新型電車が到着します！



※詳しくはP.2ダウンロード方法をご確認ください

落ち着きと安らぎ の都心移動を 実現するシックな 上質空間

やわらかな光がリラックスした雰囲気を作り出し、くつろぎの時間を演出します



シートは都会のビル群を
思わせる柄。荷棚のガラス
には江戸切子模様を取り
入れて、粹な東京らしさを
表現。LED間接照明の光に
包まれたシックな空間に
皆さまをお迎えします。

あらゆる移動時間を過ごし やすいものに



NEW

Tokyo Metro series 13000

“すべての車両にある”といふ 安心感をのせて走ります



誰にでも「使いやすい」



毎日使うからより快適に



すべての車両にフリースペースを完備

13000系はすべての車両に広々としたフリースペースを用意。車椅子やベビーカーをご利用の方はもちろん、スーツケースなど大きな荷物をお持ちの方も自由にご利用いただけます。貫通扉には、少しの力で開けやすいアシスト機構を備えました。また、優先席前の吊り手は低めにして、使いやすさを向上させました。

ドアの数が揃います！

Point!

全ての車両が片側4扉に統一され、
乗車位置が分かりやすくなります。



すべてのドア上にワイド表示案内

路線図や乗り換え案内は2画面での表示になり、ひと目でわかりやすく。日本語と同時に、英語、中国語、韓国語での表示ができるようになりました。座席横の仕切りは、立つ人の荷物などがあたりにくいように改善。日常での快適性を高めました。

駅乃みちかが車内をご案内！ ドアが開きます！



開業時から継承される無塗装と曲線の美学



これまでの鉄道車両にはないシャープさが印象的な13000系です
車両の伝統をしっかりと受け継いでいます。13000系のルーツを
い風景を振り返ってみましょう。

日比谷線のラインカラーは 輝くシルバーの車体から

みなさんは日比谷線のラインカラーをご存知ですか？「灰色」や「ねずみ色」ではありません。日比谷線のラインカラーは「シルバー」なのです！

路線図や案内サインなどで親しまれている「ラインカラー」は、1970年に決められたものですが、ラインカラー制定時に参考とされたのが電車の車体色。銀座線と丸ノ内線は当時の車両のイメージそのままの色に決まりました。一方、日比谷線で使われていた3000系は一切の色の帯を付けない銀色のボディ。そのイメージから、日比谷線のラインカラーは「シルバー」とされたのです。

それまでの地下鉄の電車は鋼鉄製の車体全体に塗装をしていましたが、日比谷線3000系は腐食に強いステンレスを外板に使うことで、塗装を省略し、設備や保守費用の削減を図りました。以降の車両は全てステンレスまたはアルミ製となり、銀色の電車があたりまえになっています。



中目黒

恵比寿

広尾

六本木

神谷町

虎ノ門新駅(仮称)

霞ヶ関

日比谷

銀座

東銀座

二度のオリンピックで大活躍



大きなオデコから「マッコウクジラ」の愛称で親しまれた日比谷線初代3000系。引退後は長野電鉄に移籍し、1998年に長野で開催された冬季大会では多くの観客を輸送。東京と長野の二度のオリンピックを支えた銀色電車は、今でも元気に走行しています。

銀色の
丸い車体に
衝撃を受けたなあ



画期的な“剛体架線”



先行の銀座線・丸ノ内線は、三本目のレールから集電する第三軌条方式。日比谷線は、郊外電車と直通運転することになったため、屋根上の架線から“パンタグラフ”で集電する方式を採用しました。そのため、断線事故の可能性、構造の複雑さによるメンテナンスの煩雑性を取り除くとともに、トンネル断面を小さくし建設費の削減を図れる“剛体架線”を当時の営団地下鉄が開発。日比谷線以降建設された路線で採用されています。



スカートを装着したデビュー当時の3000系

曲面ガラスと丸い顔

シルバーのボディを身にまとった3000系は、スマートで近代的な印象を与えつつも無機質で冷たい印象を抱かせないように、先頭車両の縦方向と横方向に丸みを付けています。

デビュー時は車体下部と連結器を覆う「スカート」を装着し、縦の丸みを強調していました。設計担当者によると、50年以上も後に導入された有楽町・副都心線10000系にも似た球体状の先頭部を検討したものの、当時の製造技術の限界から断念したそうです。

3000系
(1964年～1994年)03系
(1988年～)13000系
NEW!

10000系

横方向の丸みは、当時としては珍しい「曲面ガラス」を用いることで、フロントガラスを側面に回り込ませて表現しています。1988年にデビューした03系、新型車両の13000系とも曲面ガラスを使用しており、現在に至るまで日比谷線車両の共通モチーフとして受け継がれています。



03系と13000系を比べてみよう！



03系は1988年から走っている車両。新しい13000系の顔の丸みや側面までつながった窓は03系から受け継いだものなんだ。違うところもたくさん。顔のライトを比べてみよう。他にいくつ見つけられるかな？



窓のまわりの黒は同じなのね

みんなわかるかな？

日比谷線クイズ

クイズ

新型車両13000系の車両(1両)の長さは、どの路線と同じ？

1 銀座線

2 丸ノ内線

3 東西線

クイズのこたえは13ページの下に！



03系と比べて少し長くなったよ

NEW

片側10個のLEDで地下を明るく照らすよ

13000系のヘッドライトはLED。片側10個ずつ使って、遠くまで明るく照らすよ。LEDは寿命が長くて、省エネにもなるんだ。



デザインのアクセントになっているね



築地

八丁堀

茅場町

人形町

小伝馬町

秋葉原

仲御徒町

上野

同じ年の仲間たち



日比谷付近の建設工事

1964年の東京オリンピックに向けてわずか5年で完成させた日比谷線。同じ年に誕生した東海道新幹線や首都高速道路もおよそ5年、国立代々木競技場は1年7ヶ月、東京モノレールは1年4ヶ月という現在では考えられない短い工期で建設されました。さて2020年にはどんな同じ年が誕生し、東京の街はどう変貌するのでしょうか？



行先案内表示器、刷新中！

クリアな液晶画面で明るく、見やすさが向上した新型の行先案内表示器を、日比谷線の全駅に順次導入いたします。日本語、英語、中国語、韓国語の4か国語に対応し、行先の駅ナンバリング表示も追加。ホームだけでなく、新しく改札口などにも設置しています。

わかりやすいね



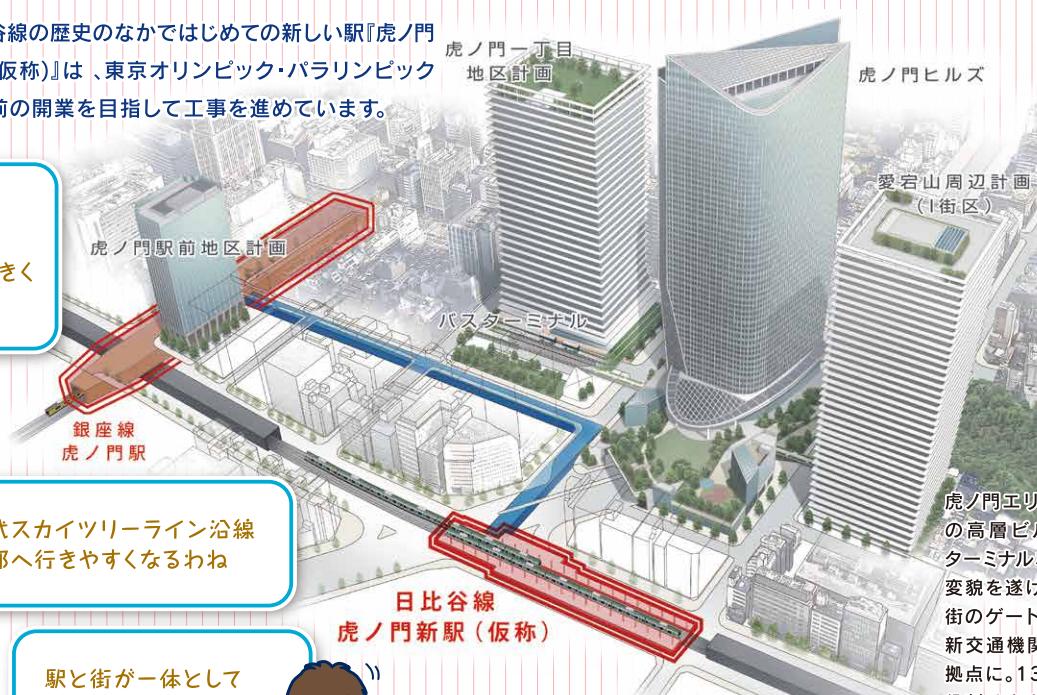
2020年、東京オリンピック・パラリンピックとその先の未来へ、13000系は走る 東京都心の新交流拠点にダイレクトアクセス



日比谷線の歴史の中ではじめての新しい駅『虎ノ門新駅(仮称)』は、東京オリンピック・パラリンピック開催前の開業を目指して工事を進めています。

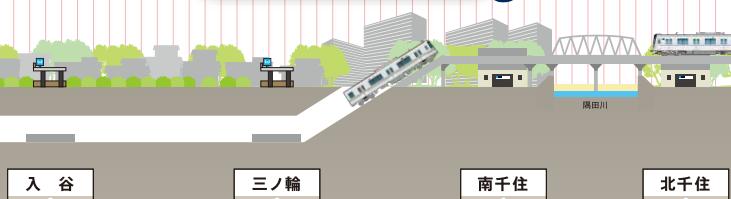


伝統のある
オフィス街の
イメージが大きく
変わらなあ



直通する東武スカイツリーライン沿線
からも臨海部へ行きやすくなるわね

駅と街が一体として
作られるんだね



ひびやせん 日比谷線クイズのこたえ

こたえ

3

東西線

銀座線は一回り小さい16mだよ。03系は丸ノ内線と同じ18mだけれど、新車の13000系は、東西線と同じ20mなんだ。全部が新車になったらホームドアもできるんだよ。



虎ノ門一丁目
地区計画

虎ノ門ヒルズ

愛宕山周辺計画
(1街区)

海外からも
多くの人が
訪れる街になりそう



より多様性を増す
東京都心を13000系が
走り抜けるんだね



虎ノ門エリアは、2020年までに新たに3棟の高層ビルが建設され、オフィス、住宅、ターミナルなどの機能を持つ複合的な街へと変貌を遂げます。新駅はうち1棟と直結され街のゲートになるとともに、臨海部へ向かう新交通機関や銀座線虎ノ門駅との乗り換え拠点に。13000系が走る日比谷線の果たす役割はますます大きく!

東京メトロ
からの
お知らせ

タイムリーなメール受信で、移動時間のロスを最小限に。 ダイヤ乱れ時に、運行情報をメールで配信

電車の運転見合わせや15分以上の遅延が発生した際、ご登録のメールアドレスに運行情報をわかりやすく配信しています。

相互直通運転している
東武スカイツリーラインの
運行情報を届いて
とっても便利だね!



ご登録は 簡単 無料

※メール受信およびサイト接続に関わる
費用は、お客様のご負担になります。

東京メトロ 運行情報メール

検索